

交野市水道料金等徴収業務及び給水装置工事検査等業務委託 プロポーザル方式による事業者選定評価基準

この基準は、プロポーザル方式により、交野市水道料金等徴収業務及び給水装置工事検査等業務（以下、「本業務」という。）の最終受託候補者を決定するため、事業者選定審査委員会が、参加申込事業者から提出された業務提案書等の内容を可能な限り客観的に評価するための基準として示すものです。

1. 評価項目

評価項目と配点は、次のとおりとする。

評 価 項 目		配 点	
(1) 企業に関する事項	① 会社概要及び財務状況	5	
	② 個人情報保護関連の資格	5	
	③ 受託業務実績	5	
(2) 業務委託に関する事項	業務実施体制	④ 業務実施体制	15
	技術提案	⑤-ア 検針業務に対する提案	10
		⑤-イ 処理困難事案への対処方法や処理困難事案に対する提案	20
		⑤-ウ ケアレスミスの軽減・回避などの提案	20
		⑤-エ 収納率向上に対する提案	10
		⑤-オ 給水装置工事検査に対する提案	10
		⑤-カ 給水装置工事に関する受付業務の提案	10
	会社の対応	⑥ 業務引受け及び業務引渡しに対する考え方	10
		⑦ 個人情報保護に対する考え方	10
		⑧ 災害等の非常時及び繁忙期に対する考え方	10
地域貢献	⑨ 実施可能な地域貢献	10	
その他	⑩ その他の業務提案	10	
(3) 見積金額に関する事項	⑪ 見積金額（内訳書）	100	
(4) プレゼンテーション及びヒアリング審査		40	
合 計		300	

2. 審査方法

- (1) 一次審査は、業務提案書等に記載された内容について、各委員が、評価基準により、評価項目毎に評価し、各委員の評価点を平均し、評価点を付与します。

- (2) 一次審査の上位の3事業者が、二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング審査）に臨むことが出来るものとします。
- (3) 二次審査は、各委員が5段階評価により評価し、各委員の評価点を平均し、評価点を付与します。
- (4) 一次審査及び二次審査の合計点をもって、最終評価点とし、最高評価点を獲得した事業者を最終受託候補者とします。

3. 評価基準

評価項目		評価基準	評価点
(1)	① 会社概要及び財務状況	資本金 1億円～	2
		5千万円～1億円未満	1
		～5千万円未満	0
		従業員数 200人～	2
		100人～200人未満	1
		～100人未満	0
		累積赤字がない	1
② 個人情報保護関連の資格	個人情報に保護に関する取得資格数 2個以上	5	
	1個	3	
	0個	0	
③ 受託業務実績	同種又は類似業務の業務実績数 5件以上	5	
	3～4件	3	
	2件以下	1	
(2)	④ 業務実施体制	優秀である・高度な能力を有している	配点×1.0
		満足できる・十分な能力を有している	配点×0.8
	⑤ 技術提案	平均的である	配点×0.6
		物足りなさを感じる・能力が若干乏しい	配点×0.4
	⑥～⑧会社の対応	満足できない	配点×0.2
		評価の対象外	配点×0.0
⑨ 地域貢献			
	⑩ その他		
(3)	⑪ 見積金額	$(\text{参加事業者最低見積金額} \div \text{当該評価対象参加事業者の見積金額}) \times 100$ (配点) = 評価点	
(4)	プレゼンテーション及びヒアリング審査	優秀である・高度な能力を有している	配点×1.0
		満足できる・十分な能力を有している	配点×0.8
		平均的である	配点×0.6
		物足りなさを感じる・能力が若干乏しい	配点×0.4
		満足できない	配点×0.2
		評価の対象外	配点×0.0

4. 評価の着眼点

業務提案書等に記載する項目は、評価項目の①から⑩までの項目ですが、評価は主に、業務に対する理解度、意欲、業務提案書の的確性、表現力、独創性、実施手順の妥当性、従事者配置の妥当性、提案内容の根拠、解析力等を基準に評価します。

また、提案内容全体として、いかに本市上水道業務のサービス向上のために優れた提案がなされているかなどの点も考慮します。各項目の評価の際に、重視する点は、次のとおりとします。

(1) 企業に関する事項

① 会社概要及び財務状況

会社の規模、経営状況を総合的に判断し、将来にわたり安定して業務を行い得る事業者であるかを重視します。

- ① 資本金は、十分なものであるか
- ② 従業員数は、十分なものであるか
- ③ 健全経営と判断できる財務状況であるか

② 個人情報保護関連の資格

事業者として、個人情報保護に取り組んでいるかどうかを重視します。

③ 受託業務実績

同種又は類似業務の業務実績数を確認し、本業務の実施能力を重視します。

(2) 業務委託に関する事項

④ 業務実施体制

- ① 業務実施にあたり、必要な業務体制・人員の配置となっているか
- ② 経験を有する人員の配置であるか
- ③ 急な欠員が生じた場合、適切な対応ができる体制は取れるか
- ④ 緊急時のバックアップ体制は、安心できるものであるか

⑤-ア 検針業務に対する提案

- ① 検針業務を行う従事者は、経験豊富な人員を配置できるか
- ② 異常水量（水量の増減）に対して、どのような対策が取られているか
- ③ 誤検針防止に対して、どのような対策が取られているか
- ④ 検針員に対する、研修や指導がなされているか
- ⑤ 当該業務の実施や改善・効率化に対し、優れた提案があるか

⑤-イ 処理困難事案への対処方法や処理困難事案に対する提案

- ① 組織として、対応し、組織で、解決しようとしているか
- ② 公平公正な対応を心がけているか
- ③ 将来へ影響が生じたりするような対応となっていないか
- ④ 独自の優れた提案があるか

- ⑤-ウ ケアレスミスの軽減・回避などの提案
 - ① 組織として、軽減・回避体制が構築されているか
 - ② どのような意識で、軽減・回避に向き合っているか
 - ③ 独自の優れた提案があるか
- ⑤-エ 収納率向上に対する提案
 - ① 収納率の向上に向けた取り組みについて、どのように考えているか
 - ② 滞納管理を行える仕組みを構築できているか
 - ③ 苦情、不当要求に関し、どのような対応が図られているか
 - ④ 給水停止の執行体制について
 - ⑤ 当該業務の実施や改善・効率化に対し、優れた提案があるか
- ⑤-オ 給水装置工事検査に対する提案
 - ① 給水装置工事検査の際の着眼点について、どのように考えているか
 - ② 給水装置工事検査後の対応（書類やデータ処理）について、どのように考えているか
 - ③ 当該業務の実施や改善・効率化に対し、優れた提案があるか
- ⑤-カ 給水装置工事に関する受付業務の提案
 - ① 専門的知識や経験を有する人員を配置できているか
 - ② 適切な現金収受の体制が確保され、管理方法などに問題はない
 - ③ 当該業務の実施や改善・効率化に対し、優れた提案があるか
- ⑥ 業務引受け及び業務引渡しに対する考え方
 - ① 業務引受けについて、安心できる体制で臨もうとしているか
 - ② 業務引渡しについて、丁寧な引渡しを想定しているか
 - ③ 当該業務の実施や改善・効率化に対し、優れた提案があるか
- ⑦ 個人情報保護に対する考え方
 - ① 想定される情報漏洩の事例とそれが発生した際の対応方法について
 - ② 個人情報管理体制及び従業員指導体制について、優れた提案があるか
- ⑧ 災害等の非常時及び繁忙期に対する考え方
 - ① 地震や水害などの非常時に備え、十分な体制が確立されているか
 - ② 災害や断水事故等が発生した場合の水道局への協力体制に言及されているか
 - ③ その他非常時の体制・対応について、優れた提案があるか
- ⑨ 実施可能な地域貢献
 - ① 地元雇用について、どのように考えているか
 - ② お客様（水道利用者）の見守りについて、考えが述べられているか
 - ③ 資機材などの地元調達について、どのように考えているか
- ⑩ その他の業務提案
 - ① 提案のあった内容が、水道局業務の効率化や住民サービスの向上に繋がる提案である

り、実現可能性があるか

② アピールしたい内容が、当該事業者の独自のものであるか

(3) 見積金額に関する事項

⑪ 見積金額は、参加申込事業者から提出された見積金額を次の計算式に当てはめて算出する。なお、予定価格を超える見積金額を提示した参加事業者は失格とし、評価は行わないこととする。

評価点 =

(参加事業者最低見積金額 ÷ 当該評価対象参加事業者の見積金額) × 配点 (100 点)

※小数点以下第2位四捨五入

(4) プレゼンテーション及びヒアリング審査

- ① プレゼンテーションの内容・印象を総合的に評価する
- ② 提案内容が的確、論理的であり、実現性があるか評価する
- ③ 質問に対して的確に回答しているか